



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年11月4日

上場会社名 第一化成株式会社

上場取引所 東

コード番号 4235 URL <http://www.dkktokyo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中野 淳文

問合せ先責任者 (役職名) 取締役法務・コンプライアンス室長 (氏名) 高山 裕史 TEL 042-644-6516

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	2,600	0.1	288	△35.3	397	△26.5	257	△28.5
28年3月期第2四半期	2,598	13.0	446	49.6	541	45.0	360	52.0

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 253百万円 (△28.9%) 28年3月期第2四半期 356百万円 (44.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	44.31	44.16
28年3月期第2四半期	62.11	60.19

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	6,380	4,208	65.1	711.86
28年3月期	6,483	4,035	61.7	687.83

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 4,152百万円 28年3月期 3,998百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,360	3.0	750	△21.7	980	△16.8	650	△22.9	111.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	6,800,000株	28年3月期	6,800,000株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	967,201株	28年3月期	987,201株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	5,817,718株	28年3月期2Q	5,805,591株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部で持ち直しの動きもあるものの、円高・株安基調は継続し、依然として足踏み状態が続いております。米国経済は、FRBが利上げを見送ったため、住宅市場で回復傾向が続くなど、個人消費でも底堅さを見せています。一方ユーロ圏経済は、英国のEU離脱決定もあり、先行き不透明感があります。

このような経済状況のもとで当社グループ(当社、連結子会社及び持分法適用会社)は、前連結会計年度末に完成した群馬工場が本格的に稼働したことにより、第1四半期に比して生産能力が向上し、高付加価値製品の売上増強に努めましたが、円高による影響を補いきれず、前年同四半期と比較して、売上維持・減益となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は26億円(前年同四半期比0.1%増)、営業利益は2億88百万円(同35.3%減)、経常利益は3億97百万円(同26.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億57百万円(同28.5%減)となりました。

用途別の売上の概況は、次のとおりであります。

① 家具・車輛用

為替が引き続き円高基調に推移している中、米国・欧州向けの販売は、航空機やRV用で横ばいだったものの、自動車向けを中心に車輛用、家具用ともに堅調に推移しました。

この結果、家具・車輛用の売上高は20億96百万円(前年同四半期比1.6%増)となりました。

② 手袋用

作業用手袋及び乗馬用グローブは堅調に推移しましたが、ゴルフグローブ用については業界全体の需要が減少傾向を見せており、販売量が計画に達せず、前年同四半期を下回りました。

この結果、手袋用の売上高は2億61百万円(前年同四半期比6.3%減)となりました。

③ その他用

当社製品の婦人向けアパレル用途の売上は、北米向けでは堅調に推移しましたが、欧州の主要市場であるドイツでは景況が徐々に持ち直しを見せているものの回復には至らず、売上が低迷しました。

この結果、その他の売上高は2億14百万円(前年同四半期比9.9%減)となりました。

④ 溶剤(DMF)

製品製造の過程において使用された溶剤(DMF)を回収し、再利用によるコストダウンをはかりながら回収余剰分の販売をしており、売上高は28百万円(前年同四半期比41.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は35億94百万円となり、前連結会計年度末に比べ93百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が1億65百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が1億20百万円、未収消費税が1億21百万円減少したことによるものであります。固定資産は27億85百万円となり、前連結会計年度末に比べ9百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産の取得により2百万円増加したものの、保有していた非上場株式が上場株式に転換され、時価評価されたことにより20百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は63億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億3百万円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は9億21百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億21百万円減少いたしました。これは主に短期借入金が1億円及び未払法人税等が1億1百万円減少したことによるものであります。固定負債は12億49百万円となり、前連結会計年度末に比べ54百万円減少いたしました。これは主に長期借入金の返済による減少によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は42億8百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億73百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益2億57百万円の計上があったものの、剰余金の配当1億4百万円があったことによるものであります。

この結果、自己資本比率は65.1%(前連結会計年度末は61.7%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年5月11日の「平成28年3月期決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

（4）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,305,011	1,470,173
受取手形及び売掛金	1,487,685	1,366,701
商品及び製品	416,242	358,768
仕掛品	90,459	144,555
原材料及び貯蔵品	134,504	134,490
未収消費税等	179,996	58,171
その他	74,109	61,709
流動資産合計	3,688,009	3,594,571
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,252,657	1,248,147
その他(純額)	1,116,426	1,122,962
有形固定資産合計	2,369,083	2,371,110
無形固定資産	43,091	37,710
投資その他の資産	383,137	376,741
固定資産合計	2,795,312	2,785,563
資産合計	6,483,321	6,380,134
負債の部		
流動負債		
買掛金	344,261	324,698
短期借入金	300,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	135,280	135,280
未払法人税等	171,180	69,407
賞与引当金	72,004	60,834
その他	120,544	131,226
流動負債合計	1,143,270	921,445
固定負債		
長期借入金	1,170,620	1,102,980
役員退職慰労引当金	13,560	19,210
退職給付に係る負債	87,758	97,945
その他	32,207	29,626
固定負債合計	1,304,146	1,249,762
負債合計	2,447,416	2,171,208
純資産の部		
株主資本		
資本金	415,500	415,500
資本剰余金	240,120	240,120
利益剰余金	3,828,456	3,976,728
自己株式	△481,500	△471,820
株主資本合計	4,002,576	4,160,528
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△4,342	△8,380
その他の包括利益累計額合計	△4,342	△8,380
新株予約権	37,671	56,778
純資産合計	4,035,905	4,208,926
負債純資産合計	6,483,321	6,380,134

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	2,598,731	2,600,377
売上原価	1,855,786	1,983,815
売上総利益	742,945	616,562
販売費及び一般管理費	296,561	327,935
営業利益	446,383	288,626
営業外収益		
受取利息	11	1
受取配当金	500	500
持分法による投資利益	86,855	119,141
その他	10,115	2,816
営業外収益合計	97,482	122,459
営業外費用		
支払利息	2,269	4,507
為替差損	7	8,568
その他	21	54
営業外費用合計	2,297	13,131
経常利益	541,568	397,955
特別利益		
固定資産売却益	5,205	—
特別利益合計	5,205	—
特別損失		
減損損失	—	1,579
固定資産除却損	1,261	3,447
投資有価証券評価損	—	20,201
特別損失合計	1,261	25,228
税金等調整前四半期純利益	545,512	372,727
法人税、住民税及び事業税	205,404	121,340
法人税等調整額	△20,452	△6,415
法人税等合計	184,952	114,925
四半期純利益	360,559	257,802
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	360,559	257,802

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	360,559	257,802
その他の包括利益		
持分法適用会社に対する持分相当額	△3,574	△4,037
その他の包括利益合計	△3,574	△4,037
四半期包括利益	356,985	253,764
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	356,985	253,764
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	545,512	372,727
減価償却費	30,777	81,966
株式報酬費用	17,219	19,747
賞与引当金の増減額(△は減少)	24,600	△11,170
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△2,242	10,186
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△7,020	5,650
固定資産除却損	1,261	3,447
減損損失	—	1,579
固定資産売却損益(△は益)	△5,205	—
投資有価証券売却及び評価損益(△は益)	—	20,201
受取利息及び受取配当金	△511	△501
支払利息	2,269	4,507
持分法による投資損益(△は益)	△86,855	△119,141
売上債権の増減額(△は増加)	△119,276	120,983
たな卸資産の増減額(△は増加)	△61,812	3,392
未収消費税等の増減額(△は増加)	2,462	121,825
仕入債務の増減額(△は減少)	△63,443	△19,562
その他	△12,216	74,488
小計	265,519	690,326
利息及び配当金の受取額	100,835	82,754
利息の支払額	△2,284	△4,056
法人税等の支払額	△193,410	△227,876
法人税等の還付額	7,332	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	177,992	541,147
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△325,207	△104,072
有形固定資産の売却による収入	13,700	—
無形固定資産の取得による支出	△11,920	△2,749
その他	4,514	△963
投資活動によるキャッシュ・フロー	△318,912	△107,785
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	800,000	△100,000
長期借入金の返済による支出	△17,640	△67,640
自己株式の取得による支出	△35	—
ストックオプションの行使による収入	896	4,140
配当金の支払額	△98,665	△104,699
その他	△110	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	684,444	△268,199
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	543,524	165,162
現金及び現金同等物の期首残高	1,048,669	1,305,011
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,592,194	1,470,173

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自平成27年4月1日 至平成27年9月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自平成28年4月1日 至平成28年9月30日）

当社グループは、合成皮革製品製造及び販売事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。